實性寺 表千家茶道

月稽古 1

令和三年

初釜ではなく初稽古として

【寄　付】　丑嵯峨面
福　寿　草

丑嵯峨面

【本　席】

［掛物］　「なすの絵」＝遠州流宗慶家元
前二　長熨斗
小槌熨斗押さえ紫交趾＝永楽作
丸三宝　惺斎判

掛物 なすの絵

掛物 長熨斗

書院 伏見焼 丑

［花入］　青竹
花　「結び柳」「加茂本阿弥」「曙」
［書院］　伏見焼「丑」　干支帛紗敷きて
［釜］　阿弥陀堂　松孤軒宗匠好「松風」＝姪志作
炉縁　こぼれ梅ノ絵　席主絵
五徳　中爪
風炉先　引舟腰屏風　宗完宗匠
［皆具］　席主好独楽ツナギ緑釉＝吉向作
松笠頭火箸

釜 引舟腰屏風

釜 阿弥陀堂

皆具 独楽ツナギ緑釉

［棚］　吸台子
［茶入］　大福　信楽　而妙斉箱＝直方作
仕服　切箔　而妙斉好
［茶碗］　白楽＝惺入作
即中斎好　嶋台　而妙斉箱＝太公窯
嶋台＝玉藻焼
［茶杓］　修二会ノ竹ヲモッテ　銘「若狭井」宗完宗匠
出帛紗　丑
［菓子器］　薩摩焼銘々皿＝沈寿官作
菓子　「雪中の松」＝とらや製
茶　猶有斎好「楽寿の昔」＝柳桜園

茶入 大福

茶碗 即中斎好 嶋台

茶碗 嶋台

茶杓 若狭井

菓子器 薩摩焼

茶碗 白楽

【薄　茶】

［茶器］　梅の絵　即中斎判同箱
［茶碗］　丑の字　朝日＝豊斎作
丑の字　唐津＝守俊作
〃　丑梅の絵　薩摩＝陶正山作
〃　丑梅の絵＝六兵衛作
丑＝吉向作
［茶杓］　天満宮　梅ノ木「飛梅」
［干菓子器］　日光東照宮日光杉銘々皿
干菓子　「干支」＝伊織製
茶　猶有斎好「清友の白」＝柳桜園

茶器 薩摩

茶器 丑梅の絵

茶器 丑

茶器 唐津

茶器 朝日

茶器 梅の絵

茶杓 飛梅

干菓子器
日光杉銘々皿

【炭点前】

香合　伏見焼「丑」
炭台
羽根　鶴
釜敷　白檀紙
灰器　万古焼
灰さじ　少庵型

香合 伏見焼 丑

重茶碗の点前

（客二名にて一服ずつ）
客　茶碗の返し方

炭　点　前

炭台の点前
飾り火箸のあつかい
灰器のあつかい